

令和5年度 一般会計・特別会計・企業会計決算を認定

令和5年度一般会計 歳入決算額は245億7,566万円
歳出決算額は237億8,443万円

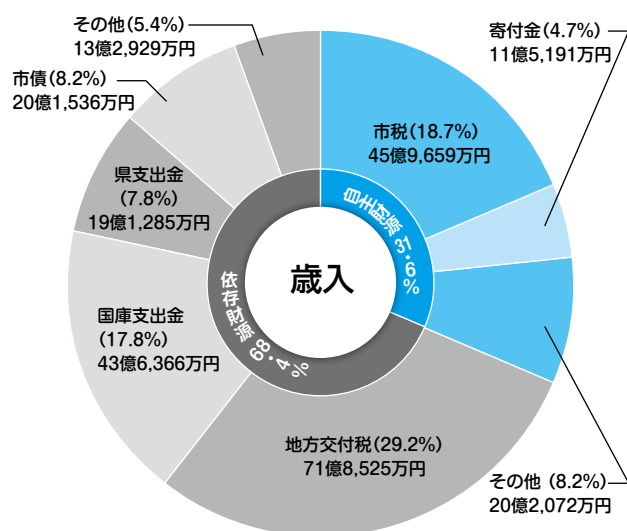
令和6年度第3回定例会において、決算審査特別委員会に付託された、令和5年度小城市一般会計 歳入歳出決算認定を含む6議案※について、9月18日から25日までの8日間にわたり委員会を開催し、いずれも「認定すべきもの」と決定した。(※15ページ「議決結果」をご参照ください)

令和5年度の経常収支比率は95.7%で、前年度に比べ2.8ポイント上昇し、弾力性が悪化した。

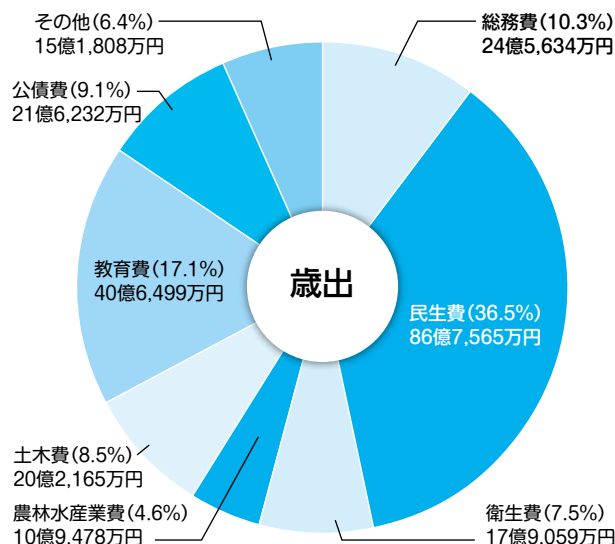
委員会の中で、委員より、○基金繰替運用の急増、○過疎対策事業債の既存事業への充当、○子育て世帯訪問支援事業の利用者の負担減、○6次産業化事業のさらなる推進、○小城駅前広場の駐車料金の公平公正な徴収の適正管理と総計予算主義に基づく予算計上などの指摘があった。

一般会計

歳入総額 245億円



歳出総額 237億円



特別会計・企業会計

一般会計・特別会計

会計区分	歳入総額	歳出総額
一般会計	245億7,566万円	237億8,443万円
国民健康保険特別会計	50億9,074万円	49億9,037万円
後期高齢者医療特別会計	6億6,703万円	6億5,495万円

企業会計

会計区分	歳入総額	歳出総額
水道事業会計	3億2,018万円	3億80万円
病院事業会計	12億2,157万円	11億9,715万円
下水道事業会計	19億547万円	15億4,688万円

※単位未満は切り捨てているため、合計が合わない場合もあります。